

令和7年度 第57回グライディング・アカデミー 研削加工の基礎—基礎から最新技術まで— 開催報告

【(公社)砥粒加工学会 企画委員会】

1. はじめに

令和7年7月18日(金)に、第57回グライディング・アカデミー「研削加工の基礎—基礎から最新技術まで—」を、金沢工業大学 大学院 虎ノ門キャンパスにて開催しました。研削加工の研究および技術開発に携わっておられる2名を講師としてお招きし、基礎から応用まで幅広く学んでいただける内容を企画しました。当日は、企業からの技術者、研究者など63名が有意義な講義を聴講し、大盛況の内に無事終了いたしました。

2. 講習会の内容

冒頭で企画委員長の磯部 浩已先生(長岡技術科学大学)が挨拶し、企画の意図が説明されました(図1)。また、事業部会長の諏訪部 仁先生(金沢工業大学)より、本講習会の開催に際して、ご挨拶頂きました(図2)。その後、「研削加工の基礎」として岡山大学の橋一仁先生より、以下の内容でご講義いただきました(図3)。

研削加工の基礎Ⅰ(研削加工総論と分類)

研削加工の基礎Ⅱ(研削加工の幾何学と加工メカニズム)

研削加工の基礎Ⅲ(研削抵抗からわかる研削現象)

研削加工の基礎Ⅳ(研削温度と加工精度)

いずれの講義も動画も交え、大変丁寧にご説明いただきました。また、会場では多くの参加者から質問があり、対面開催での最大のメリットである講師と受講生間でのインタラクティブな講義が行われました。

次に、(株)ニートレックスの岡田 要司様より「砥石に関する技術紹介と加工実例」についてご講演いただきました。講義におきましては、社内での実例を交えながら、砥石の種類や特徴、加工方法など、詳細にご講演いただきました。

3. おわりに

グライディング・アカデミーでは、砥粒加工学会の根幹となる分野に関する基礎講座を企画し、学び直したい技術者、新入社員、大学院の学生の最新技術の紹介も行っていきます。毎回、充実した内容の講義が行われ、大変有益な講座になっています。今回は、当初設定していた定員を大きく上回る人数の方々にご参加いただいただけでなく、質問時間を大幅に超過するほどの参加者の積極的な学習意欲に、本アカデミー開催の意義を再認識しました。さらに、講演後にも、ご講演者と参加者のディスカッションが大変にぎわっておりました。今後もグライディング・アカデミーに奮ってご参加頂きたいと思っております。最後に、今回の講習会において貴重なご講義をいただいた講師の先生方に、厚く

お礼申し上げます。

(文責:企画委員 川村 拓史,長岡技術科学大学)



図1 長岡技術科学大学 磯部 浩已 先生



図2 金沢工業大学 諏訪部 仁 先生



図3 岡山大学 橋 一仁 先生



図4 (株)ニートレックス 岡田 要司 様